

博士後期課程（博士） / 看護学 / 実践看護科学分野

科目コード：300018

## 成人看護科学演習A

担当教員	牧野 智恵、村井 嘉子、紺家 千津子				
実務経験					
開講年次	1年次通年	単位数	4	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	60		
Keywords	看護理論、文献検討、研究方法論の検討				
学習目的・目標	<p>《学習目的》 学習目的：成人看護科学特論で修得した知識や方法論を基に、具体的な研究問題を導き出すことから開始し、研究の理論的基盤を固めながら、研究デザインを作成する過程に対して能力を養う。</p> <p>《学習目標》</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 研究で扱う臨床問題のうち、他者了解のあり方について必要な研究能力を習得する（牧野担当）</li><li>2. 研究で扱う臨床問題のうち、患者－看護師間のコミュニケーション、相互行為のプロセスを分析・解明し、患者－看護師関係構築に関わる（必要な）研究能力を習得する。（村井担当）</li></ol>				
授業計画・内容	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 各自の問題意識を明確にし、課題の設定を行う。</li><li>2. 実践看護科学特論IIで理解した方法により、文献検討・研究計画を作成し、研究方法について検討・討議する。</li><li>3. 研究で用いる方法論について検討・討議し、看護実践におけるその効果・有効性について探る。</li><li>4. ケアシステムの構築や能力形成に関する研究デザインを探求する。</li></ol>				
教科書	なし				
参考図書等	随時紹介する				
評価指標	研究会議への参加度や、授業過程で提示する課題の内容を一つずつ評価する。				
関連科目	成人看護科学特論、成人看護科学演習B				
教員から学生へのメッセージ	真理の追究ができる研究者を目指してがんばって下さい				